

# 「ひとりじゃない、認知症ケア」 ～老健と地域ができること～

日 時

2025 年 11 月 1 日(土) (開場:13:00)

14:00～15:40 ドキュメンタリー映画上映

15:50～16:40 認知症についての質問コーナー

場 所

広島県医師会館 1 階 大ホール

申 込

一般社団法人広島県老人保健施設協会の  
ホームページからお申込みをお願いします  
また、下記の QR コードからもお申し込み  
いただけます

参加費  
無料

●主催:一般社団法人広島県老人保健施設協会

●後援:広島県

広島県では9月を「老人保健福祉月間」と定め、9 月～12 月の期間を中心に、高齢者の人権尊重など 6 つの目標を掲げて、様々な事業を通じて高齢者保健福祉の重要性についての理解促進に取り組んでいます。

当協会は広島県内の介護老人保健施設、老人保健施設が会員となり、包括的サービス、リハビリテーション、在宅復帰、在宅生活支援、地域包括ケアの拠点として地域に根差した介護支援を展開しています。

イベントでは、認知症についての理解を深めるためにドキュメンタリー映画の上映を行います。また上映後には、認知症に対する質問に専門医が回答をさせていただくコーナーを設けてあります。質問はお申込みフォームで募集しており、また質問コーナーでは匿名とさせていただきます。

多くの皆さまに認知症への理解を深めるためのイベントを開催しますので、奮ってお申込みいただけますと幸いです。なお、お申込みは先着順となっております。予定人数になりましたら締切りとさせていただきますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

お申込み QR コード



お問い合わせ先

一般社団法人広島県老人保健協会 事務局

〒721-0964

広島県福山市港町 1 丁目 13-9 紅萌会第一ビル 2 階

電話:084-961-3181 FAX:084-961-3182

<https://roken-hiroshima.com/>

ホームページまたは QR コードからお申込みいただけます



2018年に動員20万人を超える大ヒット  
日本中を深い感動で包んだあの物語には続きがあった!

©2022「ぼけますから、よろしくお願いします〜おかえりお母さん」制作委員会

アルツハイマー病を患った母を  
98歳になった父が懸命に介護する日々。  
そんな中、新型コロナウイルスの波が押し寄せて  
事態は急変する。



監督・撮影・語り  
あむとり娘  
信友直子

# ぼけますから、 よろしくお願いします。 〜おかえりお母さん〜

母が認知症になっても、父は変わらぬ愛を注ぐ  
結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道



2022年7月5日(木)公開/全2回上映 監督・撮影・語り:信友直子 プロデューサー:栗原 大里助 監製:あむとり娘・信友直子

編集:山本由緒 撮影:長瀬勇、石谷西久 音楽:佐々木 泰子 ライン編集:石田 俊 衣装:高木 一 製作プロダクション:スタジオジブリ

制作:スタジオジブリ 制作:あむとり娘 監製:信友直子 配給:信友直子 2022年7月5日より、全国の映画館・劇場・イベント・学校・福祉施設などで上映中。詳しくは[www.japankinema.com](http://www.japankinema.com)

